

までの研究部會の中でも、殊に燃料の節約、熱效率等に付ての研究は、最も本會では重きを置いて居るのであります。今まで各種の研究部會の中でも燃料研究部會は最も開會の回数が多かつたのでございます。此の間、海野博士、又福井氏がこの部會に付ての非常な御盡力をなして下さつたことを、此の際茲に改めて深く御禮を申上げる次第であります。又田所博士は熔鑄爐とか平爐とか總ての爐に付ての耐火煉瓦の深い造詣を有せられ、今回も此の點に付て御講演を下さつたことを厚く御禮申上げます。將來に對しましては、此の研究部會は私の知つて居る範圍内では、日本にある諸學會の中で色々座談會などをやる所もある様に承つて居りますけれども、斯くの如く眞面目に研究部會を度々開いて居る會は他にはないと思ひます。只今も田所博士は、日本の赤白珪石は

世界の最優良品であると言はれましたが私は非常なる熱心と覺悟を以て、鐵鋼の研究に付ては我が日本が世界をリードする、世界の最高峰になると云ふことを目的にして此の研究會を益々盛んにして行きをいと云ふ念願を持つて居るのであります。どうか皆さん御共鳴を得たいと思ひます。尙ほ只今委員長から御話になりました通りに、今日の纏めを拵へて、さうして資料の御提出を願ふと云ふことになつて居りますので、是はどうか會の方から御通知申上げましたら直ちに御測定を願つて、成べく早く、御提出を願ひたいと思ひます。只今委員長から御話がありましたが、私からも切に御願致して置きます。皆さん御苦勞でございました。是で散會致します。

(午後 0 時 25 分 散會)

日本鐵鋼協會第 24 回研究部會第 5 回燃料經濟部會

平爐熱勘定研究會報告 (VI) 目次

I. 開會次第及推薦委員並出席者

(1) 次 第 (2) 推薦委員 (3) 出席者

II. 資 料

(1) 蓄熱室熱效率に就て参考資料

(2) 講演 高溫貫流計の測定方法に就て

昭和製鋼所熱管理所 信澤寅男

(3) 講演 热風爐熱效率と二三の因子との關係

日本製鐵株式會社八幡製鐵所 鴨志田次男

(4) 蓄熱室熱效率に關する意見書

日本製鐵株式會社富士製鋼所 穂坂徳四郎

III. 計 議 速 記